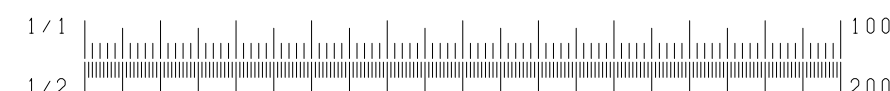


章 項目	特記事項				章 項目	特記事項				章 項目	特記事項				章 項目	特記事項															
19 内装工事	16 断熱材	(199.3) (199.4) 材料 種類 厚さ(mm) 施工箇所 ・ビーズ法ポリスチレンフォーム 断熱材 ※25 ※一般部 ・押出ポリスチレンフォーム 断熱材 ※2種bA ※3種bA ※土間階地スラブ下面 ○吹付硬質ウレタンフォーム 断熱材 (現場発泡断熱材) ※A種1種bB ※20 ※一般部 ※断熱材補修部分 製造所及び製品				20 ユニテッドサイディング工事	10 表示 (202.11) ※衝突防止表示 形状 寸法 ( ※30φ ) 材質 ( ※ステンレス製 ) 案内用図記号はJIS Z 8210による。 誘導標識、非常用出入口等の表示 ※消防法に適合する市販品 色、書体、印刷等の種別、取付け形状等は表示による。 その他の表示 ※図示 製造所及び製品	24 屋上丸環 25 天井点検口 26 床下点検口 27 防煙垂れ壁	材質 ※ステンレス製 (SUS304) 19φ 材質 寸法 形式 外栓 内栓 ○アルミニウム製 ○450×450 ○一般形 ○屋内用 ○断熱タイプ ○断熱タイプ ・ 600×600 ・ 密閉形 ・ 密閉形 ・ 密閉形 仕上げは各天井、仕上げと同一とする				28 屋内掲示板	材質 ※アルミニウム製 高さ(mm) 備考 ※鏡入り磨き板ガラス ※6.8 ※500 ※アルミ製枠付き ・ 鏡入り磨き板ガラス ・ 密閉形 ・ 密閉形				29 旗竿 30 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 31 敷地境界石標 32 定礎石 33 フェンス 34 ガラス用触媒コーティング (AW6)	材質 ※アルミニウム合金製 ※アルミニウム合金製 型式 ※テーバー型 ※同断面型 地上高さ(m) ※6 ※8 ※10 操作手法 ※ハンドル型 ※ロープ型 固定方法 ・ 埋め込み式 ・ ベース式 ・ ハンドル式 間知石の種類 ※花こう岩 (204.2) 間知石積み種類 ・ 質量区分 ※ブロックA ・ ブロックB 積み方の工法 ※谷積み ・ 布積み (204.3) 目塗り ・ 行わない 伸縮目地材の材質： 伸縮目地材の厚さ：				28 屋内掲示板 29 旗竿 30 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 31 敷地境界石標 32 定礎石 33 フェンス 34 ガラス用触媒コーティング (AW6)	材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り							
		1 フリーアクセスフロア (202.2) 施工箇所 構法 寸法(mm) 高さ(mm) 耐震性能 所定荷重 表面仕上げ材 ※図示 ※支柱調整式 ※500角 ※図示 ※1.0G ※3.000N ・ 帯電防止床タイル ※5.000N ※タイルカーベット (帯電防止) ・ 層敷式 ※250角 ※図示 ※1.0G ※3.000N 材料等 帯電防止性能 U値 (JIS A 1455) ・ 一般事務室：U≧0.6 ・ 電算機室等：U≧1.2 漏えい抵抗 ※R≧1×10 <sup>4</sup> Ω スロープ及びホーダー ※製造所の仕様による ・ 図示 配線用取り出しパネル 配線用取り出し開口 ※図示 (設備図による) ・ パネル1枚につき、40mm×80mm 程度の開口1箇所以上 空調用吹き出し (吸い込み) パネル ・ なし ・ あり (形式、施工箇所：図示) 製造所及び製品							11 タラップ (202.12) ※ステンレスSUS304 ※研磨無し ・ 鉄 ※亜鉛めっき外部 ※C種 製造所及び製品					27 防煙垂れ壁 材質 厚さ(mm) 高さ(mm) 備考 ※鏡入り磨き板ガラス ※6.8 ※500 ※アルミ製枠付き ・ 鏡入り磨き板ガラス ・ 密閉形 ・ 密閉形					材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り												
20 ユニテッドサイディング工事	1 フリーアクセスフロア (202.2)	12 煙突ライニング (202.13) 煙突用成形ライニング材 適用安全使用温度 ・ 400℃ ・ 650℃ キャスタブル耐火材 煙突用成形ライニング材の製造所の指定する製品とする。 製造所及び製品				13 ブラインド (202.14) 形式 開閉方式等 スラットの材質 スラットの幅 施工箇所 ※横形 ※ギヤード ・ コード式 ※アルミニウム合金製 ※25 ・ 操作棒式 ・ 縦形 ・ 1本操作コード ・ アルミスラット ※80 ※2本操作コード ・ クロススラット ・ 100 製造所及び製品 一般タイプブラインド：ニチペイ 「ユニコンモア 25」 同等品	14 ロールスクリーン (202.15) 材質 操作方式 遮光性能 寸法(mm) 施工箇所 備考 ※ポリエステル ・ 電動式 ・ 1級 ・ 図示 防火性能 ※あり ・ スプリング式 ・ 2級 ・ チェーン式 ・ 3級 製造所及び製品	15 カーテン及びカーテンレール (202.16) (202.1) 形式 開閉操作 ひだの種類 施工箇所 備考 ・ シングル ・ 片引 ・ 電動 ・ つまみひだ ・ ダブル ・ 引分 ・ ひも付き ・ 箱ひだ、片ひだ ・ 片引・引分 ・ 手引き ・ プレックひだ (贈答) きれ地は消防法に定める防火性能の認定表示があるものとする。 製造所及び製品	16 カーテン、ブラインドボックス (202.16) 材質 ※アルミニウム製 押出し型材 (市販品) 種類 (標準仕様書表14.2.1) ・ BC-1種 ※BC-2種 色合い ※標準色 (取り付く建具と同色) ・ 特注色 ( ) ・ 調製 (仕上げ) ( ) ・ 集材 (仕上げ) ( ) 製造所及び製品	17 ブレキャストコンクリート (203.2) 適用 製造所及び製品	18 アコーデオンドア 表面材 ※ビニルレザー張り (防炎加工) 製造所及び製品	19 くつろぎマット 材質 ※塩化ビニル製 (ステンレス製受枠) ・ 硬質アルミニウム (枠共) ・ ステンレス製 (SUS304) (枠共) 形状・寸法等 製造所及び製品	20 流し台等 ・ 図示による ・ 流し台 (天板SUS) サイズ L= ※1200 ・ 1500 ・ 1800 ・ コンロ台 (天板SUS) サイズ L= ※600 ・ 700 ※ (バックガード付) ・ 吊戸棚 (H=500) サイズ L= ※1200 ・ 900 ・ 600 ・ 水切棚 (SUS) サイズ L= ※1200 ・ 900 化粧板、集成材等 (接着剤を含む) のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 製造所及び製品	21 ミニキッチン ○図示による サイズ ○L=900 ・ L=1050 ・ L=1200 ・ L=1500 ※Hヒーター ※吊戸棚 (ガラス戸付)、水切り棚 製造所及び製品	22 洗面カウンター 材質 ・ メラミン樹脂化粧板張り (芯材：集成材) ・ 人工大理石 奥行 (mm) ※600 化粧板、集成材等 (接着剤を含む) のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 製造所及び製品	23 コーナービード 材質 ※ステンレス製 ・ 合成ゴム製 ・ アルミニウム合金 サイズ ※床から1.8m程度 ・ 天井まで 製造所及び製品															
		2 可動間仕切 (202.3) 構造形式 ・ スタット式 (内蔵) ・ スタット式 (露出) ・ スタットパネル式 (202.3) ・ パネル式 遮音性能 表面仕上げ材 ※ビニル壁紙張り (窓の壁仕上) ・ パネルの材料 (接着剤を含む) のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 製造所及び製品															3 移動間仕切 (202.4) 移動操作の種類 ※手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式 走行方向 ※平行方向移動式 ・ 二方向移動式 遮音性能 表面仕上げ材 ※壁紙張り ・ メラミン樹脂化粧又はアクリル樹脂焼付 パネルの材料 (接着剤を含む) のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 製造所及び製品				4 トイレブース (202.5) 表面仕上げ材 脚部 ドアエッジ 形状 材質 形状 材質 ※メラミン樹脂系化粧板 ※幅木タイプ ・ アルミニウム製 ・ 標準 ※アルミニウム製 ・ ポリエステル樹脂化粧板 ・ 支柱タイプ ※ステンレス製 ※R ※ステンレス製 ・ メラミン樹脂系単一材 ・ 表面材と同材 パネルの材料 (接着剤を含む) のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 製造所及び製品				5 手すり (202.6) 材質 表面仕上げ 直径 (mm) 取付箇所 備考 ・ 集成材 ・ クリヤラッカー ・ 35 ・ 図示 ・ ステンレスパイプ ※丸棒 ○鋼製パイプ ※SOP ・ EP-G ※図示 ・ 半硬樹脂製 ※34 ・ 図示 製造所及び製品				6 階段滑り止め (202.7) 材質 幅 (mm) 取付け工法 脚部フラットエンド ※ステンレス製 (SUS304) ※ 35 ※接着工法 ※あり (※ビニル製 ・ ステンレス製) ・ ビニルタイヤ入り ・ 埋込み工法 ・ なし 製造所及び製品		

国東サテライトセンター整備事業 (設計・プラント工事)			
APPROVED	SCALE	ORDER	DRAWING NAME
鈴木	1	K60940	特記仕様書-5
	-	CUSTOMER	
		宇佐・高田・国東広域事務組合 殿	
CHECK	DRAWN BY	MODEL	DWG. No.
奥村	安立		RJA3-W0263-



項目	特記事項																																																																													
1 屋外雨水排水	<p>材種 ・ 遠心力鉄筋コンクリート管 (HP) ・ B形 ※図示による (21.2.1) (表21.2.1)</p> <p>・ 硬質ポリ塩化ビニル管 ・ VP ・ VU ・ FS-VU ・ RF-VP ※図示による</p> <p>・ 硬質ポリ塩化ビニル管継手 ・ DV ・ VU継手 ※図示による</p> <p>(21.2.1)(表21.2.1)</p> <p>排水管用材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材種</th> <th>管の種類</th> <th>形状</th> <th>呼び径</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 遠心力鉄筋コンクリート管 (HP)</td> <td>・ 外圧管 (1種)</td> <td>・ B形管</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ポリ塩化ビニル管</td> <td>・ VP</td> <td>・ 図示</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ VP</td> <td>・ VU</td> <td>・ 図示</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ FS-VU</td> <td>・ RF-VP</td> <td>・ 図示</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ポリ塩化ビニル管継手</td> <td>・ DV</td> <td>・ 図示</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ VU継手</td> <td>・ 図示</td> <td>・ 図示</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	材種	管の種類	形状	呼び径	備考	・ 遠心力鉄筋コンクリート管 (HP)	・ 外圧管 (1種)	・ B形管	・ 図示	・	・ 硬質ポリ塩化ビニル管	・ VP	・ 図示	・ 図示	・	・ VP	・ VU	・ 図示	・ 図示	・	・ FS-VU	・ RF-VP	・ 図示	・ 図示	・	・ 硬質ポリ塩化ビニル管継手	・ DV	・ 図示	・ 図示	・	・ VU継手	・ 図示	・ 図示	・ 図示	・																																										
材種	管の種類	形状	呼び径	備考																																																																										
・ 遠心力鉄筋コンクリート管 (HP)	・ 外圧管 (1種)	・ B形管	・ 図示	・																																																																										
・ 硬質ポリ塩化ビニル管	・ VP	・ 図示	・ 図示	・																																																																										
・ VP	・ VU	・ 図示	・ 図示	・																																																																										
・ FS-VU	・ RF-VP	・ 図示	・ 図示	・																																																																										
・ 硬質ポリ塩化ビニル管継手	・ DV	・ 図示	・ 図示	・																																																																										
・ VU継手	・ 図示	・ 図示	・ 図示	・																																																																										
2 舗装	<p>(21.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>種類</th> <th>適用荷重</th> <th>壁</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 水封形</td> <td>・ T-2用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ 無し</td> <td>左記以外の品質等は (公社) 空気調和衛生工学会SHASE-S209による</td> </tr> <tr> <td>・ 簡易密閉形 (パッキン式)</td> <td>・ T-6用</td> <td>・ 無し</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 密閉形 (テーパ・パッキン式)</td> <td>・ T-20用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 中ふた付き密閉形 (テーパ・パッキン式)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※図示 ※図示 ※図示</p>	名称	種類	適用荷重	壁	備考	・ 水封形	・ T-2用	・ 有り	・ 無し	左記以外の品質等は (公社) 空気調和衛生工学会SHASE-S209による	・ 簡易密閉形 (パッキン式)	・ T-6用	・ 無し	・		・ 密閉形 (テーパ・パッキン式)	・ T-20用	・	・		・ 中ふた付き密閉形 (テーパ・パッキン式)	・	・	・																																																					
名称	種類	適用荷重	壁	備考																																																																										
・ 水封形	・ T-2用	・ 有り	・ 無し	左記以外の品質等は (公社) 空気調和衛生工学会SHASE-S209による																																																																										
・ 簡易密閉形 (パッキン式)	・ T-6用	・ 無し	・																																																																											
・ 密閉形 (テーパ・パッキン式)	・ T-20用	・	・																																																																											
・ 中ふた付き密閉形 (テーパ・パッキン式)	・	・	・																																																																											
3 グレーチング	<p>(21.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>形式</th> <th>用途</th> <th>適用荷重</th> <th>メインピッチ</th> <th>垂れめつき (付着量)</th> <th>上面形状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 鋼製</td> <td>・ 受枠付き</td> <td>・ 溝ふた (横断用)</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ ( )</td> <td>・ 凹凸形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ボルト固定</td> <td>・ 溝ふた (側溝用)</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ ( )</td> <td>・ 凹凸形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 溝ふた用</td> <td>・ 溝ふた (側溝用)</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ ( )</td> <td>・ 凹凸形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ U字溝用</td> <td>・ 溝ふた (側溝用)</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ ( )</td> <td>・ 凹凸形</td> </tr> <tr> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・ ステンレス製</td> <td>・ 受枠付き</td> <td>・ 溝ふた (横断用)</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ ( )</td> <td>・ 凹凸形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ボルト固定</td> <td>・ 溝ふた (側溝用)</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ ( )</td> <td>・ 凹凸形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 溝ふた用</td> <td>・ 溝ふた (側溝用)</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ ( )</td> <td>・ 凹凸形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ U字溝用</td> <td>・ 溝ふた (側溝用)</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・ 有り</td> <td>・ ( )</td> <td>・ 凹凸形</td> </tr> <tr> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> </tbody> </table>	材質	形式	用途	適用荷重	メインピッチ	垂れめつき (付着量)	上面形状	・ 鋼製	・ 受枠付き	・ 溝ふた (横断用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形		・ ボルト固定	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形		・ 溝ふた用	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形		・ U字溝用	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	・ ステンレス製	・ 受枠付き	・ 溝ふた (横断用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形		・ ボルト固定	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形		・ 溝ふた用	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形		・ U字溝用	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示
材質	形式	用途	適用荷重	メインピッチ	垂れめつき (付着量)	上面形状																																																																								
・ 鋼製	・ 受枠付き	・ 溝ふた (横断用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形																																																																								
	・ ボルト固定	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形																																																																								
	・ 溝ふた用	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形																																																																								
	・ U字溝用	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形																																																																								
※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示																																																																								
・ ステンレス製	・ 受枠付き	・ 溝ふた (横断用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形																																																																								
	・ ボルト固定	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形																																																																								
	・ 溝ふた用	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形																																																																								
	・ U字溝用	・ 溝ふた (側溝用)	・ 歩行用	・ 有り	・ ( )	・ 凹凸形																																																																								
※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示	※図示																																																																								
4 埋戻し土	※B種 (標準仕様書表3.2.1) (21.2.1)																																																																													
5 側溝	※下水道用マンホール側溝 (形状、大きさについては図示による。) (21.2.2)																																																																													
6 排水樹の足掛け金物	※図示による (21.2.2)																																																																													
7 透水試験	※行う (埋戻しに先立ち、監督員の立ち会いをうける。) (21.2.3)																																																																													
8 街きよ、縁石、側溝	<p>街きよ、縁石、側溝 ※図示による (21.3.1)(表21.3.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形状、寸法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 縁石</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ L形側溝</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ U形側溝</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ U形側溝ふた</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ 図示</td> </tr> </tbody> </table>	種類	形状、寸法	・ 縁石	・ 図示	・ L形側溝	・ 図示	・ U形側溝	・ 図示	・ U形側溝ふた	・ 図示	・	・ 図示																																																																	
種類	形状、寸法																																																																													
・ 縁石	・ 図示																																																																													
・ L形側溝	・ 図示																																																																													
・ U形側溝	・ 図示																																																																													
・ U形側溝ふた	・ 図示																																																																													
・	・ 図示																																																																													

項目	特記事項																																														
1 路床の材料	<p>(22.2.2)(22.2.3)(22.2.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 盛土</td> <td>・ A種 ※B種</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ C種</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ D種</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ 凍上抑制層</td> <td>・ 建設汚泥から再生した処理土 (表3.2.1)</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 再生クラッシュラン</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ クラッシュラン</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 切込み砂利</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量10%以下)</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フィルター層</td> <td>・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量6%以下)</td> <td>・ 図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>路床安定処理 ・ 適用する ・ 適用しない (表22.2.1)</p> <p>添加材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種類</th> <th>規格品</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 普通ポルトランドセメント</td> <td>・ 高炉セメントB種</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フライアッシュセメントB種</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号)</td> <td>・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号)</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>添加量 kg (目標CBR ※ 以上)</p> <p>(22.2.5)</p> <p>路床土の支持力比 (CBR) 試験 ※行う (※乱した土 ・ 乱さない土) ・ 行わない (JIS A 1211)</p> <p>現場CBR試験 (JIS A 1222) ※行う ・ 行わない</p> <p>路床締固め度の試験 (現場密度) ・ 行う ※行わない (JIS A 1214)</p>	種別	材料	厚さ (mm)	・ 盛土	・ A種 ※B種	・ 図示		・ C種	・ 図示		・ D種	・ 図示	・ 凍上抑制層	・ 建設汚泥から再生した処理土 (表3.2.1)	・		・ 再生クラッシュラン	・ 図示		・ クラッシュラン	・ 図示		・ 切込み砂利	・		・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量10%以下)	・	・ フィルター層	・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量6%以下)	・ 図示	種類	種類	規格品	備考	・ 普通ポルトランドセメント	・ 高炉セメントB種	・	・	・ フライアッシュセメントB種	・	・	・	・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号)	・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号)	・	・
種別	材料	厚さ (mm)																																													
・ 盛土	・ A種 ※B種	・ 図示																																													
	・ C種	・ 図示																																													
	・ D種	・ 図示																																													
・ 凍上抑制層	・ 建設汚泥から再生した処理土 (表3.2.1)	・																																													
	・ 再生クラッシュラン	・ 図示																																													
	・ クラッシュラン	・ 図示																																													
	・ 切込み砂利	・																																													
	・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量10%以下)	・																																													
・ フィルター層	・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量6%以下)	・ 図示																																													
種類	種類	規格品	備考																																												
・ 普通ポルトランドセメント	・ 高炉セメントB種	・	・																																												
・ フライアッシュセメントB種	・	・	・																																												
・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号)	・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号)	・	・																																												
2 路盤	<p>(22.3.2)(22.3.3)(22.3.5)(表22.3.1)</p> <p>路盤の厚さ ※図示による</p> <p>路盤材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラッシュラン</li> <li>・ 再生クラッシュラン</li> <li>・ 再生粗度調整砕石</li> <li>・ クラッシュラン鉄鋼スラグ</li> <li>・ 粗度調整鉄鋼スラグ</li> <li>・ 水硬性粗度調整鉄鋼スラグ</li> </ul> <p>※図示による</p> <p>試験</p> <p>路盤締固め度の試験 ※行う ・ 行わない</p> <p>舗装の平たん性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p>																																														
3 アスファルト舗装	<p>アスファルト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストレートアスファルト</li> <li>・ 再生アスファルト</li> </ul> <p>(22.4.3) (表22.4.1)</p> <p>※図示</p> <p>加熱アスファルト混合物等の種類 (22.4.4) (表22.4.4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>一般地域</th> <th>寒冷地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表層</td> <td>※密粒度アスファルト混合物 (13)</td> <td>※密粒度アスファルト混合物 (13F)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※細粒度アスファルト混合物 (13)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基層</td> <td>・ 粗粒度アスファルト混合物 (20)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・ 行う (22.4.6)</p>	区分	一般地域	寒冷地域	表層	※密粒度アスファルト混合物 (13)	※密粒度アスファルト混合物 (13F)		※細粒度アスファルト混合物 (13)		基層	・ 粗粒度アスファルト混合物 (20)																																			
区分	一般地域	寒冷地域																																													
表層	※密粒度アスファルト混合物 (13)	※密粒度アスファルト混合物 (13F)																																													
	※細粒度アスファルト混合物 (13)																																														
基層	・ 粗粒度アスファルト混合物 (20)																																														
4 コンクリート舗装	<p>コンクリート ※標準仕様書表22.5.1による</p> <p>早強セメント ※使用しない ・ 使用する (22.5.3)</p> <p>注入自地材料 ※低弾性タイプ ・ 高弾性タイプ (表22.5.2)</p> <p>溶接金網 ※有 ・ 無 (22.5.3) (22.5.4)</p> <p>コンクリート版の厚さの検査 ※行う ・ 行わない (22.5.6)</p> <p>目地</p> <p>種類、間隔、構造 ※標準仕様書表22.5.3及び図22.5.1による ・ 図示による (22.5.4)</p> <p>試験</p> <p>舗装の平たん性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度 (22.5.6)</p>																																														
5 カラー舗装	<p>(22.6.2~4)(表22.6.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類・工法</th> <th>部位</th> <th>基層</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 加熱系</td> <td>・ アスファルト混合物</td> <td>・ 車道及び駐車帯</td> <td>・ 無し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 石油樹脂系混合物</td> <td>・ 歩行者用通路</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ 常温系</td> <td>・ ニート工法</td> <td>・ アスファルト舗装</td> <td>3~5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 塗布工法</td> <td>・ コンクリート舗装</td> <td>1程度以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>舗装厚さの許容差 ※標準仕様書 (22.4.2(3)) による</p> <p>試験</p> <p>加熱系 標準仕様書 (22.4.6(3))</p> <p>抽出試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>舗装の平たん性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p>	種類・工法	部位	基層	厚さ (mm)	・ 加熱系	・ アスファルト混合物	・ 車道及び駐車帯	・ 無し		・ 石油樹脂系混合物	・ 歩行者用通路	・ 図示	・ 常温系	・ ニート工法	・ アスファルト舗装	3~5		・ 塗布工法	・ コンクリート舗装	1程度以下																										
種類・工法	部位	基層	厚さ (mm)																																												
・ 加熱系	・ アスファルト混合物	・ 車道及び駐車帯	・ 無し																																												
	・ 石油樹脂系混合物	・ 歩行者用通路	・ 図示																																												
・ 常温系	・ ニート工法	・ アスファルト舗装	3~5																																												
	・ 塗布工法	・ コンクリート舗装	1程度以下																																												
6 透水性アスファルト舗装	<p>(22.7.2)(22.7.3)(22.5.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ストレートアスファルト</td> <td>※図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>試験</p> <p>閉粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない (22.7.6)</p> <p>舗装の平たん性 ※著しい不陸がないもの</p>	材料	厚さ (mm)	ストレートアスファルト	※図示による																																										
材料	厚さ (mm)																																														
ストレートアスファルト	※図示による																																														

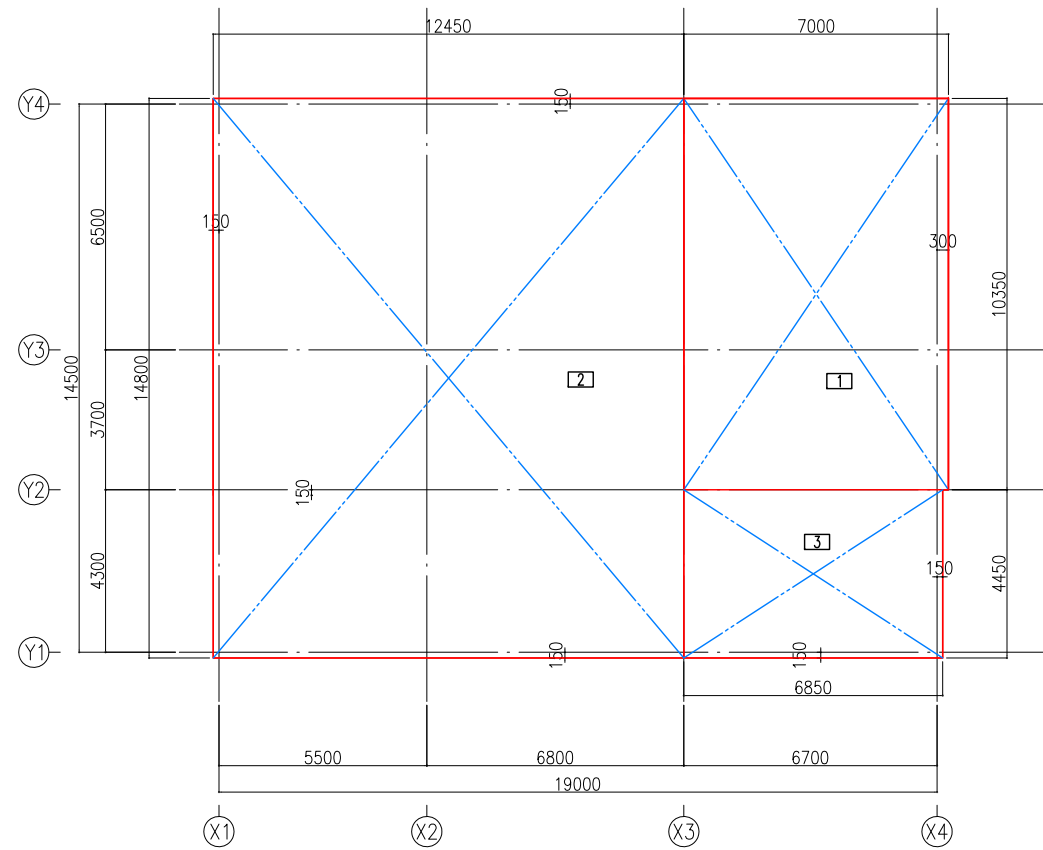
項目	特記事項																																																																
7 ブロック系舗装	<p>(22.8.3)</p> <p>・ コンクリート平板舗装</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>目地材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※普通平板</td> <td>・ カラー平板</td> <td>※300角</td> <td>※60</td> </tr> <tr> <td>・ 洗出平板</td> <td>・ 縦石平板</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※砂</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ モルタル</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ インターロッキングブロック舗装 (22.8.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>目地材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※標準ブロック</td> <td>車道部 ※80</td> <td>※砂</td> </tr> <tr> <td>・ 透水性ブロック</td> <td>歩道部 ※60</td> <td>・ モルタル</td> </tr> <tr> <td>・ 植生ブロック</td> <td>※80</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 舗石舗装 (22.8.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>規格品</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 小舗石 (花こう岩)</td> <td>※80~100</td> <td>※2等品</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>製造所及び製品</p> <p>種類別 ※A種 (施工範囲: ※図示による ・ 通路 ・ )</p> <p>・ B種 (施工範囲: ・ 図示による ・ 建物周回地 ・ )</p> <p>(22.9.2)(表22.9.1)</p> <p>⑧ 砂利敷き</p> <p>⑨ 路面標示用塗料</p> <p>JIS K 5665 (路面標示用塗料) による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> <th>幅 (mm)</th> <th>塗布厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>※白</td> <td>・ 150</td> <td>※1.0</td> </tr> <tr> <td>・ 2種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td>・ 100</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td>※図示</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料</p>	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	※普通平板	・ カラー平板	※300角	※60	・ 洗出平板	・ 縦石平板	・	・		・	・	※砂		・	・	・ モルタル	種類	厚さ (mm)	目地材	※標準ブロック	車道部 ※80	※砂	・ 透水性ブロック	歩道部 ※60	・ モルタル	・ 植生ブロック	※80	・	種類	厚さ (mm)	規格品	備考	・ 小舗石 (花こう岩)	※80~100	※2等品	・	種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)	・ 1種	常温	液状	※白	・ 150	※1.0	・ 2種	加熱		・ 100	・		※3種1号	溶融	粉体状	※図示		
種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材																																																														
※普通平板	・ カラー平板	※300角	※60																																																														
・ 洗出平板	・ 縦石平板	・	・																																																														
	・	・	※砂																																																														
	・	・	・ モルタル																																																														
種類	厚さ (mm)	目地材																																																															
※標準ブロック	車道部 ※80	※砂																																																															
・ 透水性ブロック	歩道部 ※60	・ モルタル																																																															
・ 植生ブロック	※80	・																																																															
種類	厚さ (mm)	規格品	備考																																																														
・ 小舗石 (花こう岩)	※80~100	※2等品	・																																																														
種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)																																																												
・ 1種	常温	液状	※白	・ 150	※1.0																																																												
・ 2種	加熱		・ 100	・																																																													
※3種1号	溶融	粉体状	※図示																																																														

項目	特記事項																																			
1 植栽基盤整備	<p>※行う ・ 行わない (23.2.4)(表23.2.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>植栽</th> <th>工法</th> <th>有効土層の厚さ (cm)</th> <th>整備範囲</th> <th>土壌改良材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※樹木</td> <td>・ A種</td> <td>樹高12m以上</td> <td>・ 築張り部分</td> <td>・ 適用する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ B種</td> <td>※100 ・ 120 ・ 150</td> <td>○植栽部分</td> <td>※適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ C種</td> <td>樹高7m以上~12m未満</td> <td>・ 図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ D種</td> <td>(※80 ・ 100)</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>樹高3m以上~7m未満 (※60 ・ 80)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>樹高3m未満 (※50 ・ 60)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※芝、地被類 ※B種 ・ ※20</p> <p>○植栽部分 ・ 図示</p> <p>・ 適用する ※適用しない</p> <p>植栽基盤の排水設備 ・ 設ける (※図示による ・ )</p> <p>・ 設けない</p> <p>② 植込み用土</p> <p>※現場発生土の良質土 ・ 密土 (23.2.3)</p> <p>③ 土壌改良材</p> <p>・ バーク堆肥 ・ 発酵堆肥 (23.2.3)</p> <p>④ 植樹</p> <p>樹木の高さ、葉張り、幹回り等は、植栽図による。 (23.3.2)</p> <p>⑤ 支柱、丸木及び添木丸木</p> <p>種類 ※加圧式防腐処理丸木 ・ 杉焼き丸木 (23.3.2) (23.3.3)</p> <p>支柱 ○高巻形 ・ 布掛け形 ・ ハツ掛け形 ・ 添え柱形 ・ ワイヤ掛け形</p> <p>地下建設形</p> <p>⑥ 芝張り、取付けは種、その他</p> <p>芝及び芝張り、取付けは種などは、植栽図による。 (23.4.2) (23.4.3) (23.4.4) (23.4.5) (23.4.6)</p> <p>⑦ 新植、移植樹木、芝等の枯保証</p> <p>新植樹木 (芝張り、取付けは種及び地被類を含む) の枯保証期間 (23.3.4)(23.3.6)(23.4.7)</p> <p>※引渡しの日から1年 ・ 無し</p> <p>移植樹木の枯損処置を行う期間</p> <p>※引渡しの日から1年 ・ 無し</p> <p>⑧ 屋上緑化</p> <p>(23.5.2)(23.5.3)</p> <p>植栽基盤及び材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 土壌層の厚さ ※図示による</li> <li>・ 排水層 ※軽量骨材 (層の厚さ: )</li> <li>・ 板状成形品</li> <li>・ 植込み用土 ※改良土 ・ 人口軽量土</li> <li>・ 樹木の樹種並びに種類、寸法、株立数、寸法等 ※図示による</li> <li>・ 見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ※図示による</li> </ul> <p>・ 屋上緑化軽量システム</p> <p>芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※図示による</p> <p>見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ※図示による</p> <p>工法 (23.5.4)</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法</p> <p>※適用する (建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法)</p> <p>・ 適用しない</p> <p>支柱 ・ 設置する (形式 ・ 図示による ・ )</p> <p>かん水装置 ・ 設置する (種類 ・ )</p> <p>⑨ 壁面緑化</p> <p>・ 巻き付き登はん型壁面緑化ネット</p> <p>製作所及び仕様</p> <p>樹種</p>	植栽	工法	有効土層の厚さ (cm)	整備範囲	土壌改良材	※樹木	・ A種	樹高12m以上	・ 築張り部分	・ 適用する		・ B種	※100 ・ 120 ・ 150	○植栽部分	※適用しない		・ C種	樹高7m以上~12m未満	・ 図示			・ D種	(※80 ・ 100)	・				樹高3m以上~7m未満 (※60 ・ 80)					樹高3m未満 (※50 ・ 60)		
植栽	工法	有効土層の厚さ (cm)	整備範囲	土壌改良材																																
※樹木	・ A種	樹高12m以上	・ 築張り部分	・ 適用する																																
	・ B種	※100 ・ 120 ・ 150	○植栽部分	※適用しない																																
	・ C種	樹高7m以上~12m未満	・ 図示																																	
	・ D種	(※80 ・ 100)	・																																	
		樹高3m以上~7m未満 (※60 ・ 80)																																		
		樹高3m未満 (※50 ・ 60)																																		

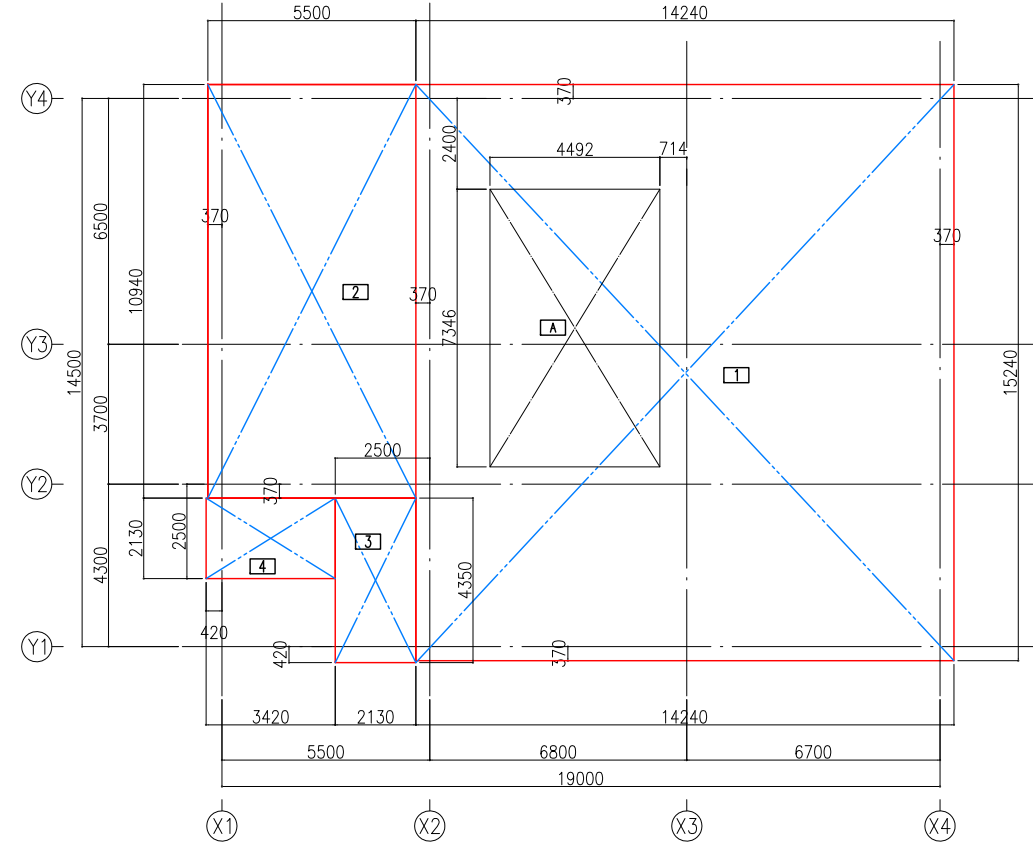
国東サテライトセンター整備事業 (設計・プラント工事)

APPROVED	SCALE	ORDER	DRAWING NAME
鈴木	1	K60940	特記仕様書-6
CHECK	DRAWN BY	MODEL	DWG. No.
奥村	安立		RJA3-W0264-
DATE		REFERENCE No.	
'23.11.30		A-013	
CADファイル名   AUTOCAD			

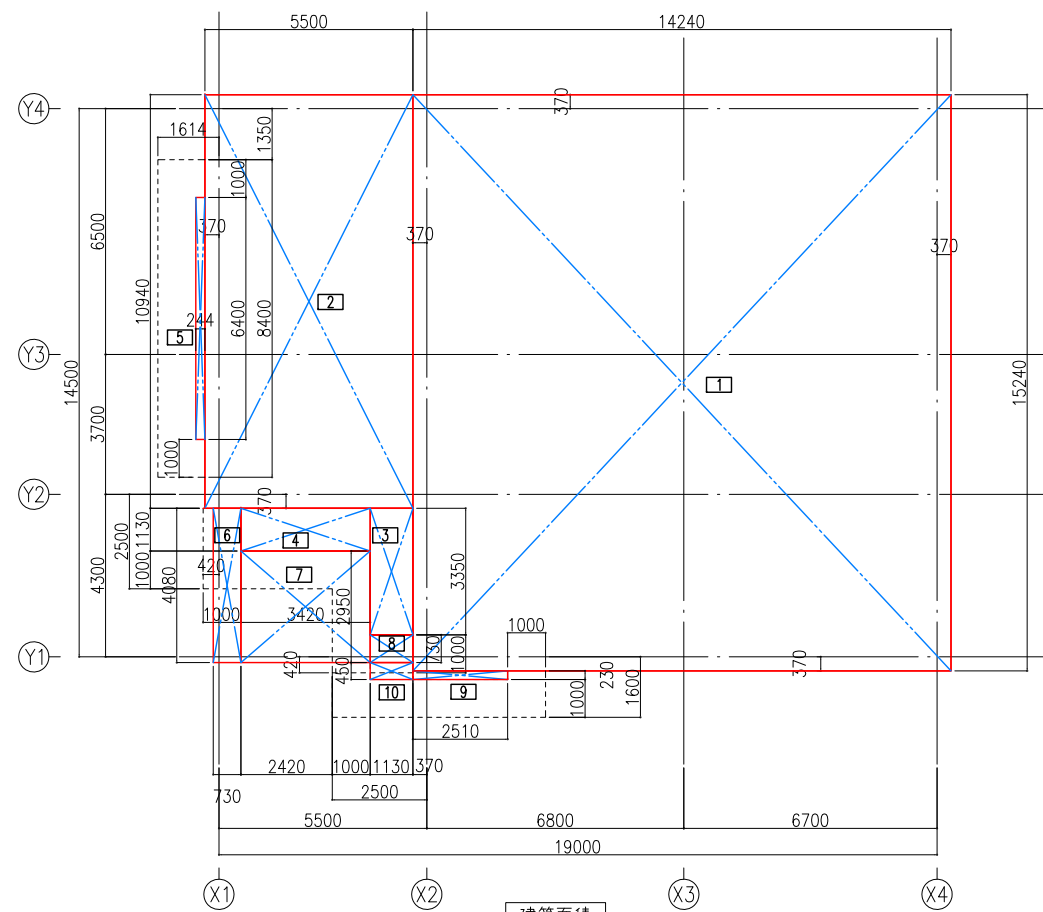




地下1階求積図



1階求積図



建築面積

求積表

符号	計算式	面積
1	14.240 x 15.240	217.017600
2	5.500 x 10.940	60.170000
3	1.130 x 3.350	3.785500
4	3.420 x 1.130	3.864600
5	0.244 x 6.400	1.561600
6	0.730 x 4.080	2.978400
7	3.420 x 2.950	10.089000
8	1.130 x 0.730	0.824900
9	2.510 x 0.230	0.577300
10	1.130 x 0.450	0.508500
計		301.377400
	建築面積 m <sup>2</sup>	301.37

床面積		
地下1階床面積		
符号	計算式	面積
1	7.000 x 10.350	72.450000
2	12.450 x 14.800	184.260000
3	6.850 x 4.450	30.482500
計		287.192500
	地下1階 m <sup>2</sup>	287.19
1階床面積		
符号	計算式	面積
1	14.240 x 15.240	217.017600
2	5.500 x 10.940	60.170000
3	2.130 x 4.350	9.265500
4	3.420 x 2.130	7.284600
A	4.492 x 7.436	-32.998232
計		260.739468
	1階 m <sup>2</sup>	260.73
	延べ床面積 m <sup>2</sup>	547.92

国東サテライトセンター整備事業（設計・プラント工事）

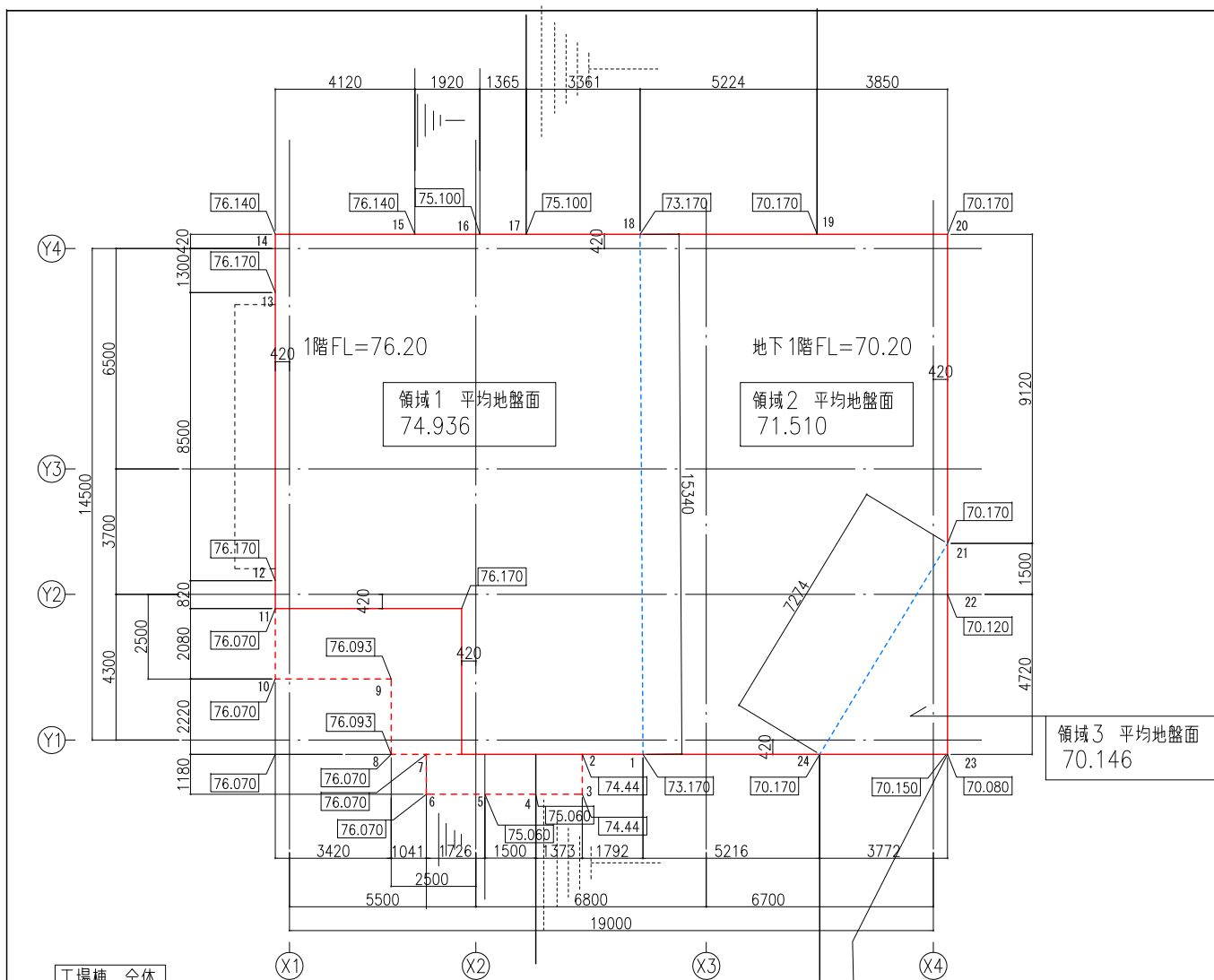
APPROVED 鈴木	SCALE 1 200	ORDER K60940 CUSTOMER 宇佐・高田・国東広域事務組合 殿	DRAWING NAME 求積図・求積表
CHECK 奥村	DRAWN BY 安立	MODEL	DWG. No. RJA3-W0265-



ShinMaywa Industries, Ltd.

A3

DATE '23.11.30	REFERENCE No. A-014
CADファイル名 AUTOCAD	

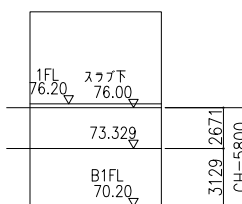


工場棟 全体

地盤面算定表 (H1+H2、高さ) × L(長さ) = S(倍面積)

No	H1 (m)	H2 (m)	L (m)	S (㎡)
1 - 2	73.170	74.440	1.792	264.517
2 - 3	74.440	74.440	1.180	175.678
3 - 4	74.440	75.060	1.373	205.263
4 - 5	75.060	75.060	1.500	225.180
5 - 6	75.060	75.070	1.726	260.850
6 - 7	76.070	76.070	1.180	179.525
7 - 8	76.070	76.070	1.041	158.377
8 - 9	76.093	76.093	2.220	337.852
9 - 10	76.093	76.070	3.420	520.397
10 - 11	76.070	76.070	2.080	316.451
11 - 12	76.070	76.170	0.820	124.836
12 - 13	76.170	76.170	8.500	1294.890
13 - 14	76.170	76.140	1.720	261.973
14 - 15	76.140	76.140	4.120	627.393
15 - 16	76.140	75.100	1.920	290.380
16 - 17	75.100	75.100	1.365	205.023
17 - 18	75.100	73.170	3.361	498.335
18 - 19	73.170	70.170	5.224	748.808
19 - 20	70.170	70.170	3.850	540.309
20 - 21	70.170	70.170	9.120	1279.900
21 - 22	70.170	70.120	1.500	210.435
22 - 23	70.120	70.080	4.720	661.744
23 - 24	70.150	70.170	3.772	529.287
24 - 1	70.170	73.170	5.216	747.661
				(倍面積)
				10,665.064
				1/2
合計			72.720	5,332.532

全体 (工場棟)  
S/L = 5,332.532 / 72.720 = 73.329 m



地下の判定  
73.329 - 70.20 = 3.129  
CH = 5800 / 3 = 1.933 < 3.129

地盤面算定表 (H1+H2、高さ) × L(長さ) = S(倍面積)

No	H1 (m)	H2 (m)	L (m)	S (㎡)
1 - 2	73.170	74.440	1.792	264.517
2 - 3	74.440	74.440	1.180	175.678
3 - 4	74.440	75.060	1.373	205.263
4 - 5	75.060	75.060	1.500	225.180
5 - 6	75.060	76.070	1.726	260.850
6 - 7	76.070	76.070	1.180	179.525
7 - 8	76.070	76.070	1.041	158.377
8 - 9	76.093	76.093	2.220	337.852
9 - 10	76.093	76.070	3.420	520.397
10 - 11	76.070	76.070	2.080	316.451
11 - 12	76.070	76.170	0.820	124.836
12 - 13	76.170	76.170	8.500	1294.890
13 - 14	76.170	76.140	1.720	261.973
14 - 15	76.140	76.140	4.120	627.393
15 - 16	76.140	75.100	1.920	290.380
16 - 17	75.100	75.100	1.365	205.023
17 - 18	75.100	73.170	3.361	498.335
18 - 1	73.170	73.170	15.340	2244.855
				(倍面積)
				8,191.775
				1/2
合計			54.658	4,095.887

領域1 (工場棟)

S/L = 4,095.887 / 54.658 = 74.936 m

地盤面算定表 (H1+H2、高さ) × L(長さ) = S(倍面積)

No	H1 (m)	H2 (m)	L (m)	S (㎡)
1 - 18	73.170	73.170	15.340	2244.855
18 - 19	73.170	70.170	5.224	748.808
19 - 20	70.170	70.170	3.850	540.309
20 - 21	70.170	70.170	9.120	1279.900
21 - 24	70.170	70.170	7.274	1020.833
24 - 1	70.170	73.170	5.216	747.661
				(倍面積)
				6,582.366
				1/2
合計			46.024	3,291.183

領域2 (工場棟)

S/L = 3,291.183 / 46.024 = 71.510 m

地盤面算定表 (H1+H2、高さ) × L(長さ) = S(倍面積)

No	H1 (m)	H2 (m)	L (m)	S (㎡)
21 - 22	70.170	70.120	1.500	210.435
22 - 23	70.120	70.080	4.720	661.744
23 - 24	70.150	70.170	3.772	529.287
24 - 21	70.170	70.170	7.274	1020.833
				(倍面積)
				2,422.299
				1/2
合計			17.266	1,211.149

領域3 (工場棟)

S/L = 1,211.149 / 17.266 = 70.146 m

国東サテライトセンター整備事業 (設計・プラント工事)

APPROVED 鈴木	SCALE 1 200	ORDER K60940 CUSTOMER 宇佐・高田・国東広域事務組合 殿	DRAWING NAME 地盤面算定図
CHECK 奥村	DRAWN BY 安立	MODEL	DWG. No. RJA3-W0266-



階	室名	内装制限 ※0は下地共		床			巾木		腰壁		壁		天井			室名札	ブライントボックス ブライント	備考 □で囲まれた項目は、設備工事を示す。					
		(室面積)	壁	天井	下地材	仕上材	増打	仕上材	高さ	仕上材	高さ	下地材	仕上材	下地材	仕上材				高さ	廻縁			
ビット	原水槽	-	-	-	C	自閉性樹脂塗膜防水	0~100	-	-	-	-	C	自閉性樹脂塗膜防水	C	自閉性樹脂塗膜防水	-	-	-	-	FRPマンホール蓋、ステンレス製クランプ、釜場			
	プランド排水槽・油分離槽	-	-	-	C	自閉性樹脂塗膜防水	-	-	-	-	-	C	自閉性樹脂塗膜防水	C	C打放し	-	-	-	-	FRPマンホール蓋、ステンレス製クランプ			
地下1階	ごみ圧縮設備室	287.22	-	不燃	不燃	C	嵩上げコンクリート金こて押えt=150~200	-	-	-	-	C	C打放し	C	C打放し	(一部現場発泡断熱材吹付t=20)	直天	-	-	-	排水溝、集水群、排水ビット		
	搬出エリア	↑	-	不燃	不燃	C	C金こて押え 一部浸透性表面強化材仕上 防油堤内：耐油塗装	一部 0~50	防油堤内：耐油塗装	200	-	-	C	C打放し	C	C打放し	(一部現場発泡断熱材吹付t=20)	直天	-	○	-	集水群、手摺	
	排水処理設備エリア	↑	-	不燃	不燃	C	C金こて押え 防油堤内：C金こて押え	-	防油堤内：金こて押え	150	-	-	C	C打放し	C	C打放し	-	直天	-	-	-	手摺、スリプ、排水目録	
1階	プランドホーム	135.87	-	不燃	不燃	C	浸透性表面強化材仕上 AS防水の上押えコンクリート金こて押えt=130	0~60	AS防水の上防水モルタル押え	150	C打放し	900	S	ALCパネル素地	S	屋根材表し	直天	-	○	-	集水群、安全地帯、白線引き、ガードポスト コーナーガード、地流し、足洗い場、エアーカーテン		
	脱臭装置室	53.59	-	不燃	不燃	C	C金こて押え	-	-	-	C打放し	900	S	ALCパネル素地 一部GWB張りt=50	S	屋根材表し	直天	-	○	-	スリプ		
	前室	12.03	-	不燃	不燃	C	防塵塗装	-	-	-	C打放し	900	S	ALCパネル素地	LGS	GB-D張り t=9.5	2500	塩ビ製	○	-			
	● プランドホーム監視室	5.91	-	不燃	不燃	C	嵩上げコンクリート H=200 ビニル床シート張りt=2.0	-	ビニル巾木	60	-	-	LGS	GB-R t=12.5張りの上 ビニル壁紙張り	LGS	GB-D張り t=9.5	Ⓒ	2500	塩ビ製	○	○		
	● 休憩室	13.60	-	不燃	不燃	C	ビニル床シート張りt=2.0	-	ビニル巾木	60	-	-	LGS	GB-R t=12.5張りの上 ビニル壁紙張り	LGS	GB-D張り t=9.5	Ⓒ	2500	塩ビ製	○	○		
	男子便所	5.29	-	不燃	不燃	C	ビニル床シート張りt=2.0	-	ビニル巾木	60	-	-	LGS	GB-S t=12.5張りの上 化粧ケイカル板張りt=6	Ⓒ	LGS	GB-D張り t=9.5	Ⓒ	2500	塩ビ製	○	-	配管バック、汚垂れ石、耐食鏡
	女子便所	4.86	-	不燃	不燃	C	ビニル床シート張りt=2.0	-	ビニル巾木	60	-	-	LGS	GB-S t=12.5張りの上 化粧ケイカル板張りt=6	Ⓒ	LGS	GB-D張り t=9.5	Ⓒ	2500	塩ビ製	○	-	配管バック、耐食鏡
共通	階段BA	13.04 (1階)	-	不燃	不燃	-	階段踏み面：階段用グレーチング (溶融亜鉛めっき品) 1F踊り場：C金こて押え	-	-	-	C打放し(1FL)	900	S C	ALCパネル素地 C打放し	LGS	GB-D張り t=9.5	2500	塩ビ製	○	-	手摺		

記号説明		略号		塗装		仕上材		O内装制限												
C	コンクリート下地	ST	スチール	SOP	合成樹脂調合ペイント塗	DR-R	ロックウール化粧吸音板 t=9以上	[NM-8599]	GB-F 強化石膏ボード t=12.5	[NM-8615]	壁装材料									
S	鉄骨下地	FB	コフラットバー	EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗				GB-H 硬質石膏ボード t=9.5	[NM-9645]	塩化ビニル樹脂系 (直張：不燃、不燃石膏ボード下地)	[NM-1149]								
W	木下地	PL	プレート	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗	GB-R	石膏ボード t=12.5	[NM-8619]	FK(ケイカル板)ケイ酸カルシウム板 (ノンアスベスト) t=5以上	[NM-8578]	塩化ビニル樹脂系 (直張：不燃、不燃石膏ボード下地)	[NM-9898]								
AL	アルミニウム	HL	ヘアライン	CL	クリヤウツカ塗		石膏ボード t=9.5	[NM-0441]	化粧ケイカル板 化粧ケイ酸カルシウム板 t=6	[NM-8579]	無機質製 (直張：不燃石膏ボード下地)	[NM-9951]								
SUS	ステンレス	MR	鏡面	OS	オイルステイン塗				GWB グラスウールボード 2号 (32kg/m³) t=25以上	[NM-8606]										
CB	コンクリートブロック下地	GIS	亜鉛鉄板	OSV	オイルステインニス塗	GB-S	ソーラック石膏ボード t=12.5	[NM-9639]	グラスクロス裏貼り (断熱材ファスター上)											
LGS	軽量鉄骨下地			AE	アクリル樹脂エナメル塗				吹付ロックウール (t=10以上)	[NM-8601]										
ALC	ALCパネル下地					GB-D	化粧石膏ボード t=9.5 (トパーチン履縁)	[NM-1864]	着色亜鉛鉄板 (ガルバリウム鋼板)	[NM-8697]										
PC	プレキャストコンクリート板下地								メフミン化粧合板	[NM-2183]										
ECP	押出成形セメント板下地					GB-NC	不燃硬質石膏ボード t=9.5	[NM-8613]			基材同等									
AS防水	アスファルト防水下地					GB-W	化粧石膏ボード t=12.5 (木目) (天井用)	[NM-0127]	現場発泡断熱材吹付 t=10以上	[NM-4674]	塗料 (不燃下地)	[NM-8585]								
M	モルタル下地								覆層仕上塗料 (樹脂塗料S)	[NM-8573]	塗料 (準不燃下地)	[QM-9816]								
FK	ケイ酸カルシウム板					GB-C	化粧石膏ボード t=12.5 (壁用)	[NM-0128]	ガラス繊維シート (断熱材)	[NM-8673]										
							外装塗装材 E	[QM-9812]	コンクリート・ALCパネル	建第1400号										

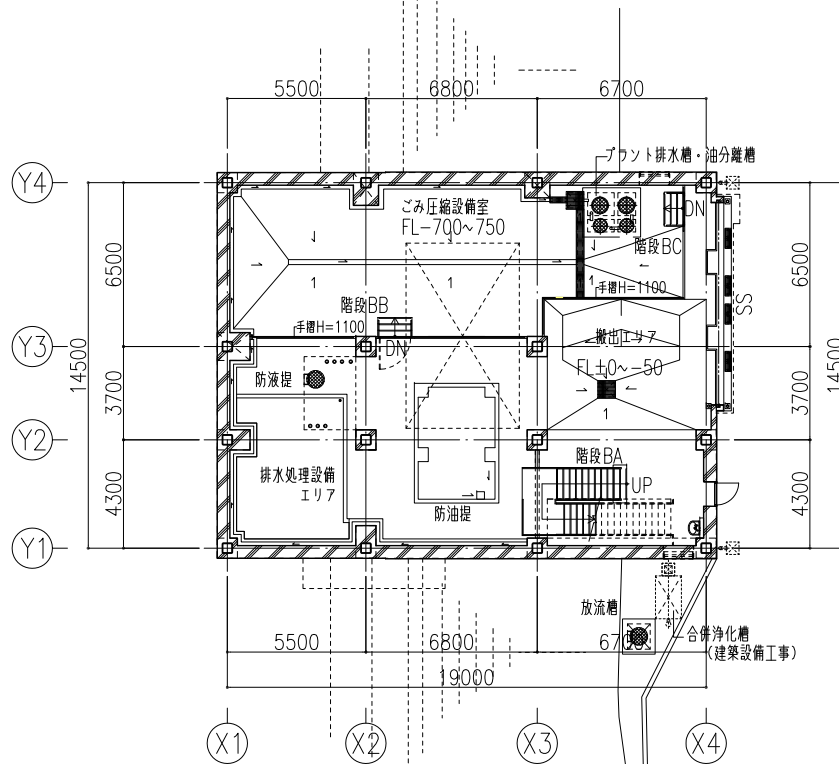
特記

- コンクリート打放し仕上げ (吹付、塗装含む) の柱、梁の出隅部分は 10.7×10.7mmの面取りをする。
- GB-R (GB-S) 張りは、ALCパネル間仕切り壁、外壁ALCパネル部分は軽鉄下地とする。
- 室名欄中●印室の外壁、プランドホーム、搬出エリアに面するRC外壁 (RC壁含む)、RCスラブ、は現場発泡断熱材吹付 t=20吹付とする。
- 室名欄中の○印はスラブ下断熱材、防湿シート敷きを示す。
- 地下外壁の打継ぎ部には、水膨張性止水板を設ける。
- 床・壁・天井仕上材及び塗料・下地材・接着剤はF☆☆☆☆とする。  
天井裏に使用する下地材、断熱材はF☆☆☆☆とする。
- 室名欄で □ で囲まれた室は居室を示す。
- GWB張り (グラスウールボード) はH=900以上の部分に張り、梁型・柱型のGWB貼は不要とする。
- 政令で定める窓を有しない居室 (無窓居室 (無1) 印) を区画する間仕切り壁は天井裏 (スラブ下まで) まで不燃材で造る。  
(告示第249号該当居室は除く (床面積30平方メートル以内且つ自火報設置室等))
- 壁、天井仕上の Ⓒ印は、天井裏グラスウール (32kg/m³) 充填、敷込みt=50を示す。
- 化粧ケイカル板張りの、目地処理は突き付け工法とする。
- 壁の下地材LGS (スタッド) は、特記なき限り65型とする。
- 屋内の内装材 (壁、天井) は、不燃認定品以上とする。
- 屋内に設けるマンホール蓋は、FRP製とする。

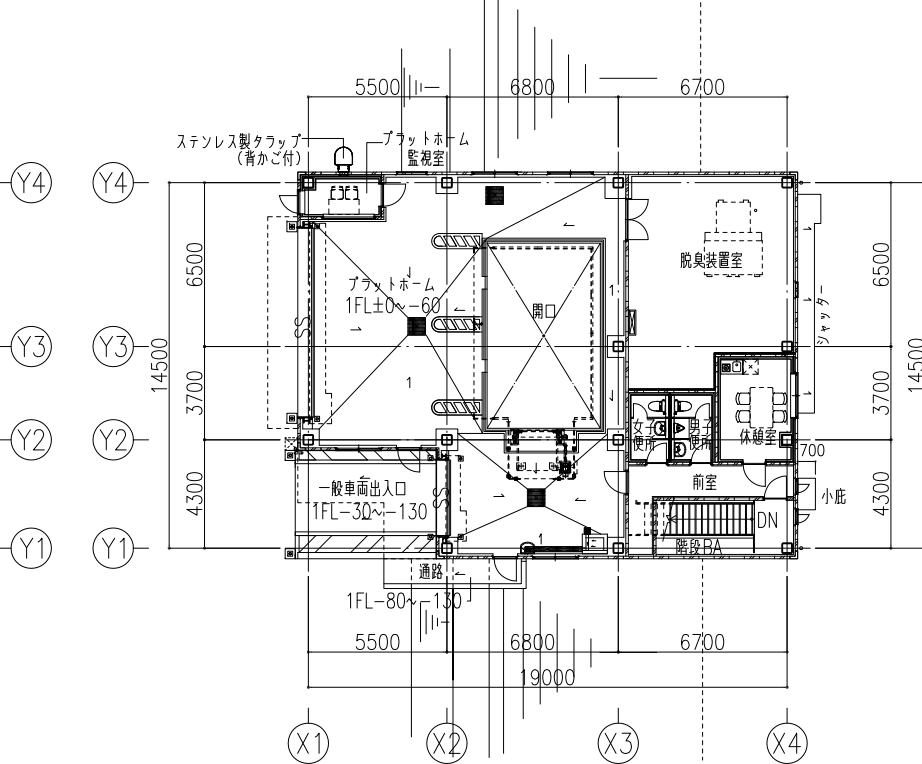
○ 内装制限略号  
不燃：不燃材料  
Ⓒ：下地共不燃材料  
準不：準不燃材料  
難燃：難燃材料

国東サテライトセンター整備事業 (設計・プラント工事)

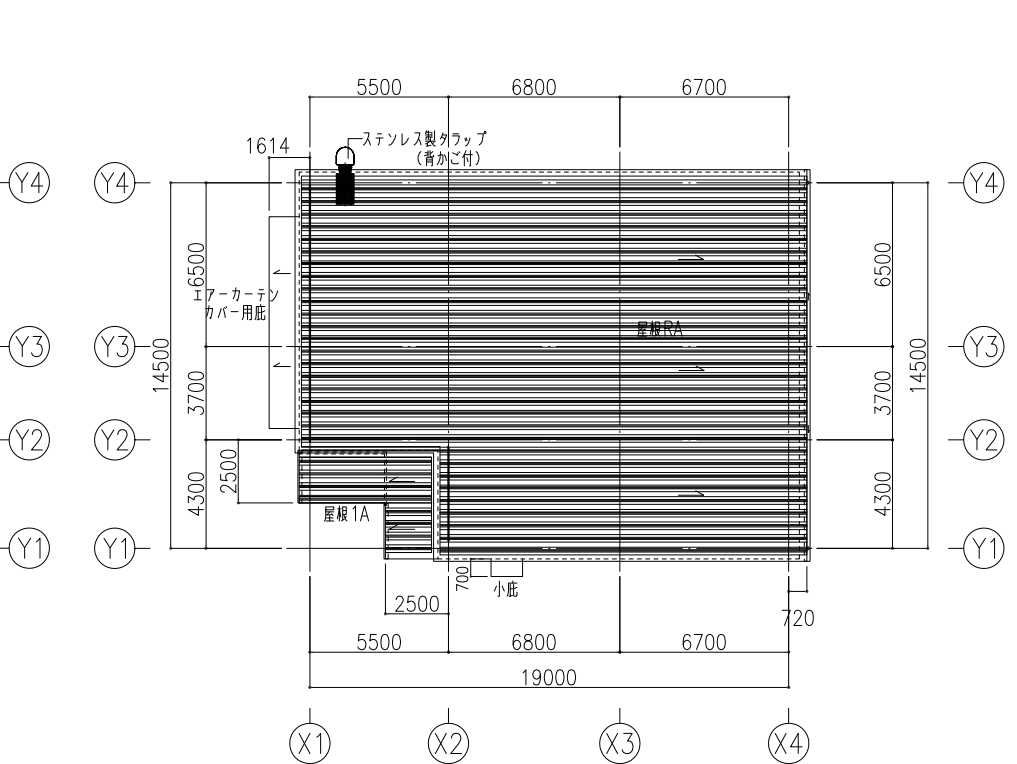
APPROVED	SCALE	ORDER	DRAWING NAME
鈴木	1	K60940	内部仕上表
	-	CUSTOMER	
CHECK	DRAWN BY	MODEL	DWG. No.
奥村	安立		RJA3-W0267-



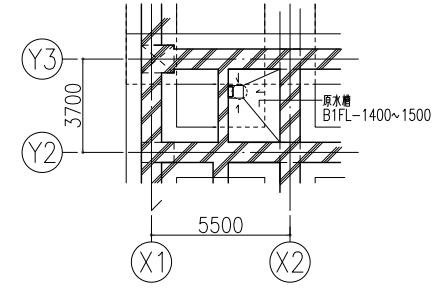
地下1階平面図  
(EL +70.200)



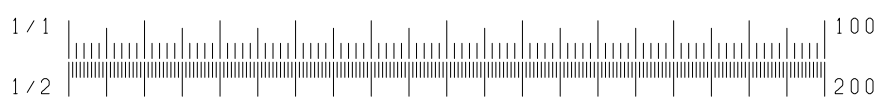
1階平面図  
(EL +76.200)



屋根平面図



国東サテライトセンター整備事業 (設計・プラント工事)			
APPROVED 鈴木	SCALE 1 300	ORDER K60940 CUSTOMER 宇佐・高田・国東広域事務組合 殿	DRAWING NAME 平面図
CHECK 奥村	DRAWN BY 安立	MODEL	DWG. No. RJA3-W0268-



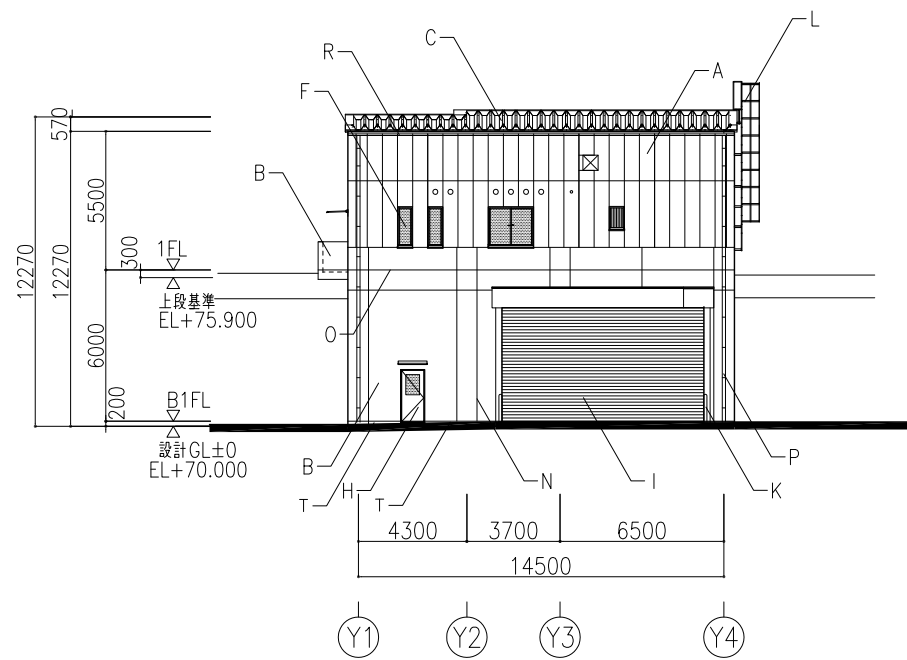
ShinMaywa Industries, Ltd.

A3

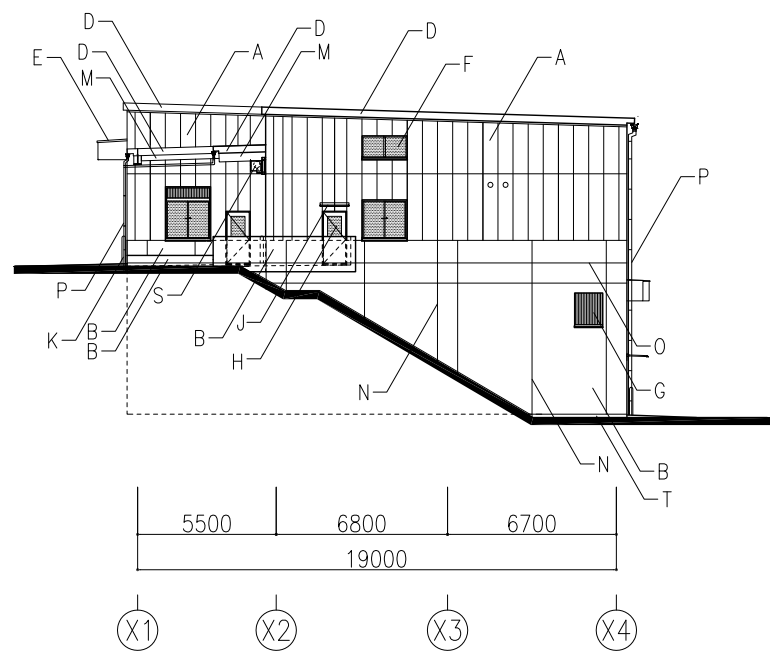
DATE '23.11.30

REFERENCE No. A-017

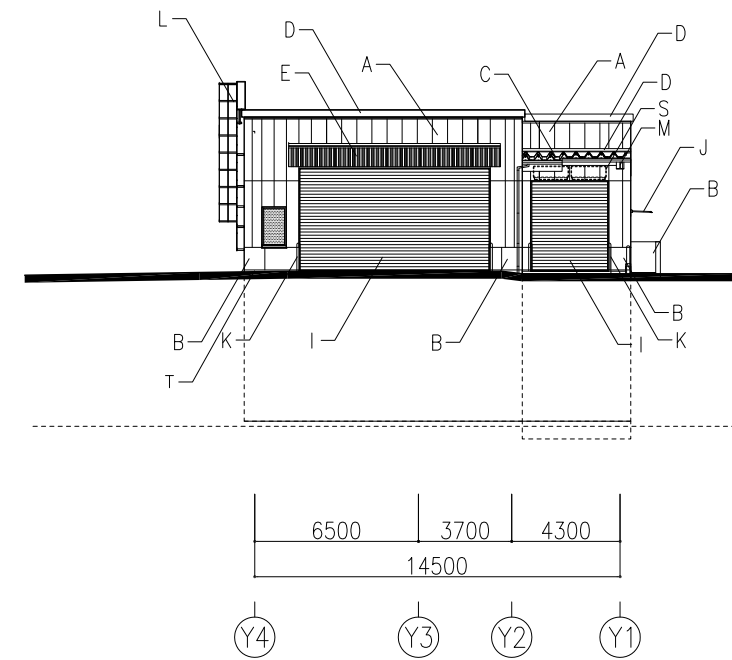
CADファイル名 AUTOCAD



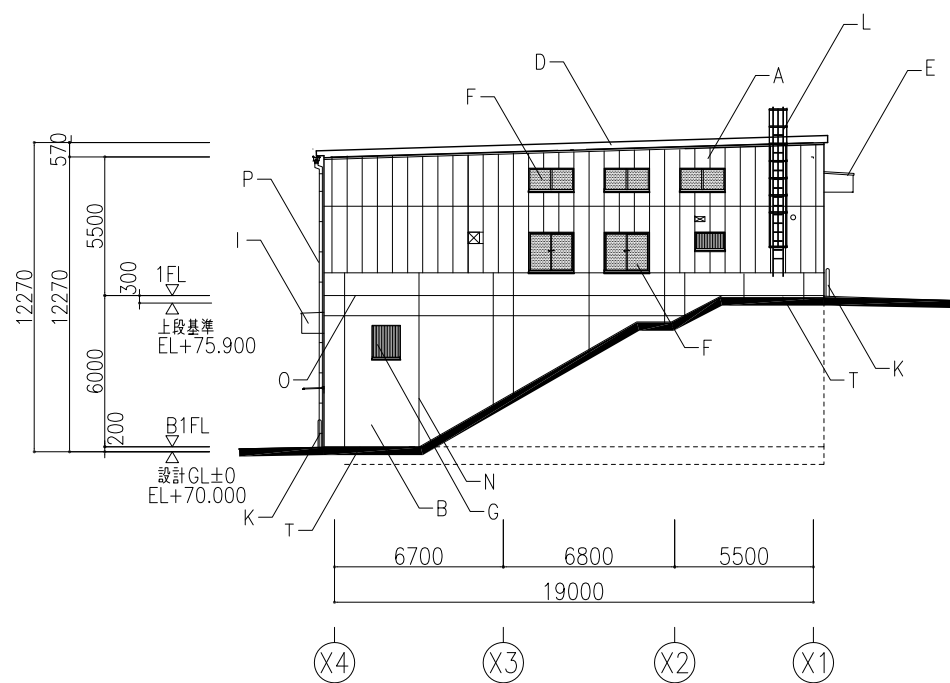
東側立面図



南側立面図



西側立面図



北側立面図

符号	仕上
A	外壁: ALCパネル t=100縦張の上 複層仕上塗材吹付
B	外壁: C打ち放しの上 複層仕上塗材吹付
C	屋根: ぶっ素ガルバリウム鋼板t=0.8折板構造(丸馳)
D	妻削: 片棟包み、水切り: ぶっ素ガルバリウム鋼板t=0.8曲げ加工
E	エアーカーテンカバー用庇: 角波サイディング張り (ぶっ素ガルバリウム鋼板)
F	アルミ製サッシ(電解着色)
G	アルミ製ガラリ(電解着色)
H	スチール製扉(溶融亜鉛めっき鋼板+DP塗装(3級))
I	スチール製シャッター(溶融亜鉛めっき鋼板+DP塗装(3級))
J	アルミ製小庇(既製品) 出幅700mm
K	ガードポスト(DP塗装(3級)) 仕上
L	ステンレス製クランプ(背かご付)
M	屋外鉄骨: 溶融亜鉛めっき仕上
N	化粧目地
O	打鍵目地
P	縦樋: カラー塩ビ管(つかみ金物はステンレス製)
R	軒樋: 大型軒樋(超芯P型 既製品)(吊り金具はステンレス製)
S	エアーカーテン(建築設備工事)
T	巾木: C打ち放し
☒	プラント及び建築設備用壁開口

・パネル間目地はシーリング処理の上塗装仕上げとする。

国東サテライトセンター整備事業(設計・プラント工事)

APPROVED 鈴木	SCALE 1 300	ORDER K60940 CUSTOMER 宇佐・高田・国東広域事務組合 殿	DRAWING NAME 立面図
CHECK 奥村	DRAWN BY 安立	MODEL	DWG. No. RJA3-W0269-



ShinMaywa Industries, Ltd.

A3

DATE '23.11.30	REFERENCE No. A-018
-------------------	------------------------

CADファイル名: AUTOCAD